

## かたつむりの会 バス研修

令和元年9月5日(木)。午前9時30分に新治地区公民館を出発しました。

一路、水戸へGO→。10時30分ごろ県庁舎に到着しました。「いや～ 近くで見るとやはり高いねえ」庁舎は25階建てです。

2階の県政シアターで県内のニュースを視聴しました。

45年前の水と緑のまごころ国体の映像を懐かしい気持ちで見ました。その後、高速エレベーターで25階展望ロビーへ。全面ガラス張りの窓からは、水戸市街、偕楽園、大洗マリンタワーが見渡せました。天気の良い日には、遠く、筑波山、富士山も見えるそうです。

昼食は近くの食事処新緑園にて、新鮮な刺身に舌鼓を打ち、大満足!!

午後は小美玉市にあるタカノフーズ納豆工場を見学しました。工場は交替制で24時間365日フル稼働とのこと。

それでも生産が追いつかないそうです。これにはビックリ!! 衛生面に配慮された近代的な工場でした。

新しくなった県庁舎、納豆の作られる工程を見ることができ、とても楽しい一日でした。



## 新治地区で安全運転講演会

9月10日(火) 新治地区公民館にて、土浦市交通安全協会の講師による「高齢者の安全運転」と題した講演を聞きました。

シルバーリハビリ体操教室に参加されている皆様の要望に応じて、出前講座として開かれました。

昨年茨城県内で発生した交通事故において、65歳以上の死者数は65人となり、全国でワースト10位となりました。高齢者になると、体力・聴力・視力の衰えが出てきます。高齢運転者の事故原因として多いと言われているのが運転操作ミスで、なかでもブレーキやアクセルの踏み間違いによる交通事故が多いです。

歩行者や、ほかの車の予期せぬ動きに慌ててしまい、ペダルを踏み間違えてしまう事例が多いそうです。

日々の生活の中で、私達ひとりひとりが事故防止に努めなければならないことを痛感しました。



## シル・リハ体操 教室紹介

### 《一中地区 中央一丁目体操教室》

平成27年9月に、民生委員でもある指導士が立ち上げた、地域に密着した特色のある体操教室です。

月1回第2木曜日13:30~14:30開催しています。

「参加者の声」

◎若松明子さん(85才)「始めたばかりですが、いろんな体操が出来るのが楽しく家でもやっています。腕が拳がるようになり、左側が動きにくかったのが動くようになりました。」

◎矢口恵子さん(77才)「とても良い体操だと思うし、近所の方と交流し自分の為に良くステキな教室です。」

◎大崎君枝さん(75才)「初回から参加しています。仲間と身体を動かすことが楽しく、ずっと続けていきたいです。」

◎上野多喜子さん(82才)「身内のように助け合い、連絡を取り合い、毎回体操教室に参加し充実した時間を過ごしています。」

